

草加市平和の日講演会 一人芝居「はあちゃんへの手紙」

昭和20年、広島で一緒に被爆し生き別れた幼馴染の「和美ちゃん」と「はあちゃん」。

75年後、奇跡の再会で明かされた当時の真実とは。

「はあちゃんへの手紙」は、実在する幼馴染の二人の被ばく証言や手紙、被爆者の証言集などから書き上げられた作品です。脚本を書き上げた市内在住の俳優 暁つきさんによる上演と、「和美ちゃん」こと土田和美さん（埼玉県原爆被害者協議会理事）のお話で平和の尊さを改めて考えます。

演出：あかつき 出演：暁つき

作：早三木庵李／原案：土田和美（証言から）



プロフィール
宮城県出身。

2000年より劇団シェイクスピア・シアターに入団。演出家 出口典雄氏に師事。

在団中、高校・中学校の芸術鑑賞教室への出演、年2回の本公演を中心に活動。

2009年退団後フリーで活動開始。

“生の芝居をより多くの方に” をコンセプトに、小さい場所でも上演可能な作品作りを始め、代表作に一人芝居『電話をする女』、『葉桜と魔笛』がある。

2019年から、よりお手軽にシェイクスピアに触れていただきたいと、シェイクスピアちょいかじりシリーズをスタート。『バルコニーシーン』（ロミオとジュリエット）、『エドモンドの謀略』（リア王）をカフェやライブハウス等で公演し、好評を得ている。

日時

9月25日（土）午後2時～3時45分【開場：午後1時30分】

場所

中央図書館4階 多目的ホール

定員

40人（要事前申込）

申込

8月31日（火）必着までに氏名・住所・電話番号・手話通訳希望の有無を記入の上、ハガキ（〒340-8550草加市役所人権共生課）もしくはメールで人権共生課へ。車椅子を利用する人は事前に連絡してください。1通のハガキ（メール）で2名まで応募可能ですが、同行者の氏名・住所・電話番号の記入が必要です。

※応募者多数の場合は抽選（草加市内在住の方を優先）となります。

主催：平和ネットワーク草加 草加市 問い合わせ先：総合政策部人権共生課
電話：048-922-0825 Eメール：jinken-kyosei@city.soka.saitama.jp